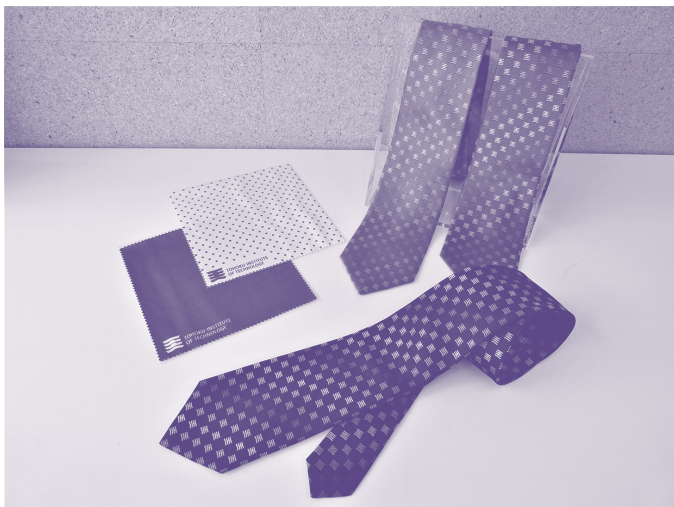




新生活にも大活躍！工大オリジナルグッズ（ネクタイ・画面クリーナー）

2022
02-03

一番町ロビー通信 vol.98
イベントのご案内

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、展示会や講座を中止・変更する場合がございます。その場合は本学HPなどでお知らせいたします。ご来館される前に、必ずご確認くださいませようお願いいたします。

創造から統合へー 仙台からの発達

東北工業大学



GALLERY

1F ギャラリーのご案内

※新型コロナウイルス感染リスク低減のため、開館時間を短縮し、
休館日も水・木曜日へと変更しております

開館時間／11:00～17:00(最終日は16:00まで)

休 館 日／水・木曜日

入 館 料／無料

A 2月4日(金)～2月8日(火) 篠原良太研究室3年 2021年度後期作品展「篠展.zip」

東北工業大学 産業デザイン学科 篠原良太研究室3年生

篠原研究室3年生による作品展を3年ぶりに開催します。
研究室15回生となる3年生10名が、デザイン計画実習
C-2などで制作した作品を展示します。グラフィックデザ
インやイラストレーション、3DCGなどさまざまな作品が
詰め込まれています。ぜひご来場ください。

篠原研究室ウェブサイト (<https://www.shinolab.com/>)

MEMBER

鎌田 遥月 島貫 玲奈 辻田 慎一郎 今井 日奈子 馬田 菜緒

小川 武流 高橋 芽衣 西野 瑠那 星 葵 森川 果南



B 2月11日(金)～2月15日(火) 「長町地区のまちづくり」をテーマとした学生による成果報告展 ～令和3年度太白区との共同講座～

不破 正仁(東北工業大学 建築学科 准教授)

本学の学生を対象に、学生がまちづくりへの関心を高め、
まちづくり活動への参加の契機とすることを目的に、
太白区との共同講座「地域の魅力創出のためのまち
づくり実践学」を開講しました。ここでは、その成果を、
学生らが制作した長町地区の「まちづくり提案MAP」
などを用いてパネルにより報告します。



C 2月18日(金)～2月22日(火) CARNIVAL～3ninbayashi

3人のアーティストによる、冬のアートなお祭り。タイプの
違う作家のイラスト・世界をお祭り気分で見せま
せんか。

ごとう えり⇒ペン画・デジタルイラスト

ミキ⇒アクリルイラスト・デジタルイラスト

佐藤 裕子⇒ペン画・コラージュ・油絵

ごとう えり・ミキ・佐藤 裕子



D 2月25日(金)～3月1日(火) 野澤文夫写真展「四国八十八箇所霊場遍路より 祈りpart2 勤行」

野澤 文夫

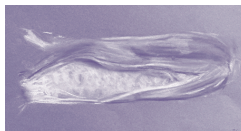
お四国さんは歩き歩き歩いて八十八カ寺のご本尊と
お大師様に勤行します。第八十八番大窪寺で結願と
なり、さらに30キロばかりを歩いて第一番霊山寺に
戻ると遍路道は円となります。お遍路とは自らが無と
なり円を築き上げていく旅といえます。



E 3月4日(金)～3月8日(火) せんだいまちカミュージアム VOL.13

せんだいまちカミュージアム実行委員会

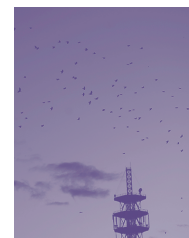
仙台のまちをミュージアムに見立て、人とアートの
出会いを創り、遊び・元気の交歓をしていきたいと
毎年開いている作品展です。2才から70代まで、バラ
エティ豊かな作者の作品が並びますので、ぜひお出
かけください。近隣の協賛店十数か所でも同時期に
展示します。あちこちブラ仙台を楽しんでください。



F 3月11日(金)～3月15日(火) 高崎凌真展 全国ツアー2022～仙台会場～ (令和3年度卒業研修+3年次学生展示)

東北工業大学 経営コミュニケーション学科 猿渡学研究室

卒業研究の成果を展示します。ハイコンテキストな現代
社会のコミュニケーションにおいて言語以外の部分
に価値を求めるという事は、写真もその例外ではあり
ません。私たちが普段ただ視界に入っているだけの
景色を限定的に切り取り、一度写真に収める事で、
そこから新たに世界を生み出し、物語を生み出す事が
出来ます。私は、そこに写真の本質を見出し、街中
スナップをする中で写真撮影の能力を高める事に
努めました。(令和3年度の卒業研修展示会です。また
3年次学生による展示なども併設予定です。)



G 3月18日(金)～3月22日(火) 銀河浴写真展

久力 誠(東北工業大学 顧問)

銀河浴写真家、佐々木隆氏(仙台市出身、大阪在住)の
写真展。東日本大震災の昼の被災地と、夜の星空を
比較した貴重な写真20点と、2020年3月11日に刊行した
銀河浴写真集『10万光年の詩』(佼成出版社)の中から
10点、合計30点程を展示。東日本大震災の夜、地上の
悲惨な光景とは対照的に、空にはまるで何事も
無かったかのように無数の星々が輝いていた。私たちは
宇宙という無限の時間と広大な空間の中で生かされて
いる。写真を通して銀河のシャワーを浴びることで、
私たちが存在することの意味を改めて感じたい。



五島列島 旧野首教会

(GALLERY企画ご案内 裏面に続く)

GALLERYの続き

H 3月25日(金)～3月29日(火)
光画展 V「華遣ひ／光画に関する断章」
Yuki TACHIBANA

例年「光画展」として行っている展示会です。「写真」ではなく「光画」にこだわり、光と影(陰)の表現を追求しています。今回のテーマは「華遣ひ(はなつかひ)」です。ここ数年、花をモチーフにしつつ、それを擬人化して撮影しています。コロナの影響で対面撮影が難しくなって混乱と混迷の時間を過ごしました。その時、ふとフラワーショップの知人のことを思い出し、なんの意味もなく出かけたところ衝撃を受けたことがきっかけでした。アーティストックな花(華)を使いながら、ヒトと花との関連性の中にさまざまな美を表現したいと思っています。



ONLINE

オンライン講座のご案内

オンライン市民公開講座開催＜受講無料・申込み制＞

東北工業大学では、学習意欲旺盛な学生や市民の皆さまに向けて「市民公開講座」を開講しております。令和3年度もオンライン講座を開催いたします。工業大学らしい工学系の講座から、建築・デザイン・一般教養まで多種多様な講師陣に学んでみませんか。皆さまのご参加をお待ちいたしております。

- ◆会場: Web会議システム『Zoom(ズーム)』によるオンライン開催
※ZoomおよびZoom(ロゴ)は、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ◆申込み: 全講座申込み制
Webサイト上の申込みフォームにて受付いたします
- ◆参加費: 無料
- ◆詳細: 市民公開講座Webサイトをご覧ください

東北工業大学 市民公開講座Webサイト
https://www.tohtech.ac.jp/topics/opencollege

お申込みフォームQRコード

※いただいた個人情報につきましては、地域連携センターからの連絡や事務などに限り利用いたします

◆問い合わせ先: 東北工業大学 地域連携センター
TEL: 022-305-3810 E-mail: rc-center@tohtech.ac.jp

2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
		休館日	休館日	A				I		休館日	休館日	B			J		休館日	休館日	C					休館日	休館日	D		

3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	→	休館日	休館日	E						休館日	休館日	F					休館日	休館日	G					休館日	休館日	H				休館日	休館日

市民公開講座 No.541 2月8日(火) 18:00～19:15

I デザインと出会った経営、経営と出会ったデザイン

下總 良則(東北工業大学 産業デザイン学科 准教授)

デザイン経営という領域は、経済産業省と特許庁がデザイン経営宣言を発表した2018年から、まだ3年しか経っていない新しい分野です。今なぜ組織経営にデザインが必要と考えられているのでしょうか。この講座では、歴史や時代背景にも触れながら、デザイン経営に期待されていることと、その可能性を学びます。

市民公開講座 No.542 2月15日(火) 18:00～19:15

J ヨガとウェルビーイング(Well-being)

宮曾根 美香(東北工業大学 経営コミュニケーション学科 教授)

Well-beingとは「肉体的にも精神的にも社会的にも満たされた状態にあること」つまり幸福だということです。ヨガがWell-beingのどの領域を満たす効果があり、なぜなのか、ヨガインストラクターの経験、参与観察、質的調査などを踏まえてお話ししたいと思います。普段活かせるヨガ的生き方についても触れます。

市民公開講座 No.543 2月18日(金) 18:00～19:15

K 電波で探る自然・宇宙

北 元(東北工業大学 情報通信工学科 講師)

電波と聞くと携帯電話やWi-Fiなどを思い浮かべるとと思いますが、宇宙からもさまざまな電波が出ていることをご存知でしょうか?本講座では、地球で起きている自然現象や天体から放射されるさまざまな電波について紹介し、それらの観測からどういったことがわかるのかを紹介します。

市民公開講座 No.544 2月25日(金) 18:00～19:15

L 科学と経済

亀井 あかね(東北工業大学 経営コミュニケーション学科 講師)

現代は科学技術が良くも悪くも市民生活に密接に関わる時代です。本講座では先ず、科学技術イノベーションと社会経済との関係を歴史的に概観します。その上で、イノベーションが社会経済へ与えたさまざまな功罪について論じ、幾つかの具体的事例を取り上げて、未来を展望します。

HALL
2F ホールイベントのご案内

入場／無料 定員／20名 ※要事前申込み

まちなか美術講座(第68回)＜申込み制・定員20名＞

M 2月26日(土) 13:30～15:00

宮城県美術館収蔵の「絵本原画」

菅野 仁美(宮城県美術館 研究員)

宮城県美術館は1998年以来、福音館書店刊行の絵本「こどものとも」シリーズを中核に、絵本原画を収集してきました。今日、「絵本原画」と総称される収蔵品の内容は、原画だけでなく、関連作品をも含みます。現在の所蔵品から見えてくることを、「こどものとも」の意義や「絵本原画の世界2022」展の構成とも絡めてお話しします。

堀文子《ピップとちようちよう》表紙原画
1956年、宮城県美術館蔵

申込方法

聴講ご希望の方は、1名様につき、1講座、1枚の往復はがきに、講座タイトル・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入のうえ、下記までお申込みください。なお、応募者多数の場合は抽選となります。抽選結果は申込み締切後、講座開催日の7日前までに返信用はがきにてご連絡いたします

お申込みお問い合わせ先

2022年1月1日(土)～2月11日(金) 当日消印有効

〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-3-1(TMビル)
東北工業大学一番町ロビー「まちなか美術講座」係
TEL: 022-723-0538